坪井夏美さん応援レポート
東京文化会館
モーニングコンサート Vol.90
2015年12月9日（水） 東京文化会館 小ホール

冬の陽に輝く上野の森のモーニング・コンサート

上野の森、黄色に色づく公孫樹の木が、あたたかな日差しに照らされている。
上野駅公園口を降りると、目の前にそびえる東京文化会館。
「首都東京にオペラやバレエもできる本格的な音楽ホールを」という要望に応え、東京都が開都500年事業として建設し、1961年にオープンした会館である。
以来今日まで、オペラ、バレエ、クラシックコンサートなど、世界中の著名なアーティストによる名演の数々が繰り広げられ、“奇跡的”とも言われる音響の良さと相まって、その名は広く世界にまで知られている。

東京藝術大学付属高校から東京藝術大学へと、7年間通いつめた通学路（坪井さんは藝大4年生）、たくさんの思い出が詰まった上野、毎日東京文化会館の脇を通り、「いつかここで演奏会をさせていただきたいと思っていました」と坪井さん。

東京文化会館のモーニングコンサート。
東京音楽コンクール入賞者の方々の演奏が披露されるお昼前の60分のコンサートである。
第90回目の今回は、第12回東京音楽コンクール（2014年）の弦楽部門第1位に輝いた坪井さんのソロ演奏。坪井さんは、本選にいらした聴衆の方々の投票によって選ばれる聴衆賞も受賞しており、熱い演奏に期待が高まる。

＜東京音楽コンクール＞
東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）、読売新聞社、花王株式会社、東京都の四者が主催し、芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成・支援を行うことを目的として実施するコンクール。
本選では、オーケストラと共演するほか、各部門で聴衆による投票を行い、最も多い票を得た出場者に「聴衆賞」がられる。
また入賞者には、様々なコンサートへの出演機会の提供を行うなど、手厚いサポート体制を用意している点で、日本を代表するコンクールと位置付けられている。東京文化会館モーニングコンサートは、そうした出演機会提供の一環であり、毎回、東京音楽コンクール入賞者が出演している。

「・・・皆様を非日常の世界にお招きしたい・・・」

11月にはドイツへ飛び、集中レッスンを受講されてきた坪井さん、
「パッションとエモーションの違いについて、気付きがあった」とレポートしてくれている。
本日のリサイタルに向けては「…音の中身と質、そして色彩に留意して準備をしました。…お聴きいただく皆様の心に響く演奏をしたいと考えております」とのこと。

演奏会が始まる。

フランクのヴァイオリンソナタで始まったコンサート、
「…皆様を非日常の世界にお連れできたら…」
「 …ドラマチックなところが大好きな曲です。それぞれの楽章のキャラクターが特徴的で…」の言葉どおり、難曲を幻想的に情感たっぷりに聴かせてくれた。

次曲ショーソンの詩曲。「…弾けば弾くほど表現面が難しいのですが、奥深くて大好きな曲です」
内面性に寄せる坪井さんの気持ちが伝わってくるような繊細さと力強さの両方を備えた演奏で。

そしてラストの曲、ヴィエニャフスキの華麗なるポロネーズ。こちらは一転明るく華やかに。

全3曲、難しい技巧も散りばめられるなか、坪井さんの曲への思いが客席にも響いてくるような熱演だった。

ブラヴォーの声に、坪井さん再登場。
アンコールにはエルガーの「愛の挨拶」で応えてくれた。

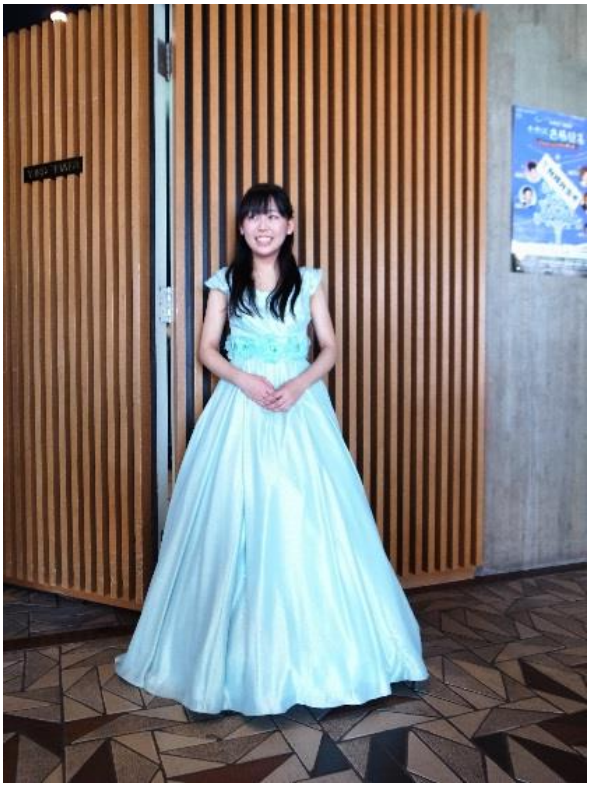
ピアノを弾かれたのは坪井さんが絶大な信頼を寄せる三又瑛子先生。先生のピアノと坪井さんの思いとの、マッチングも素晴らしかった。

終演後の坪井さんのツイッターには
「色彩感豊かな三又先生のピアノとの対話が本当に楽しかったです。頂いた温かいお言葉を励みに、これからもがんばっていきたいと思います」とのコメントがアップされていた。

また、「東京文化会館は、お客様が入ってくださってからの方が響きも良く、演奏していて楽しかったです」とのコメントも。
『奇跡の音響』と称される東京文化会館、本当にそのようだ。

ピアノの三又先生と楽屋で

本当に表現したい音を追い求めて･･･



終演後のロビーでご挨拶に立つ坪井さん、
情念たっぷりの演奏イメージと異なる可憐な姿に、
取り囲むみなさん、
「かわいいわぁ」「あらやだ、なんて可愛いらしい方、
演奏の雰囲気と違うわね～」と口々に。
淡いグリーンのドレスもとてもお似合いだ。

坪井さんに話を聞いた;
「･･･会場の空気がとても温かく、また、
三又先生のピアノが素晴らしくて、しあわせな1時間
をすごさせていただきました」

－本日の選曲、情感あふれる曲を選ばれてましたね;
「･･･こういうタイプの曲が好きだというのもあるのですが、今4年生で、もうすぐ卒業ということもあり、
内面的に難しい曲にチャレンジしてみようかなという
思いで選びました。この東京文化会館のホールも素敵ですし、この場所でこの曲に挑戦してみたいと･･･」

－11月にはドイツに行かれて;
「5日間、正味3日、毎日連続してレッスンを受けました。1日目に教えていただいたことを頑張って消化して、理解しきれなかったこと、疑問に思ったことを、またみっちり教えていただくという充実した日々でした」

－「パッションとエモーションの違い」について気付きがあったと;
「自分が本当に表現したい音について考え直す機会となりました。これまでパッションを前面に出してしまうことがあったのですが、エモーションが大事だと。
本日のプログラムも、そのことを意識すべきプログラムでしたので、思いを込めたつもりです。『感情をおざなりにせず、激しさや熱情でそれを補うのではなく、
感情を込めた演奏を』と心掛けました。

3日後には、東京藝大オーケストラのコンサートミストレスとしての重責が予定されている。
また23日の財団コンサートでは、本日演奏されたショーソンの詩曲を聴かせてくれる予定。
楽しみだ。

坪井さん、素敵な演奏でした！
また聴かせてください。

【プログラム】

＜出演＞
坪井夏美(Vn)
三又瑛子(Pf)

＜演奏曲＞
フランク：ヴァイオリンソナタイ長調
ショーソン：詩曲　op.25
ヴィエニャフスキ：華麗なるポロネーズ

〈アンコール曲〉
エルガー：愛の挨拶

（敬称略）

【コンサート・フライヤー（表）】

【コンサート・フライヤー（裏）】

Vol.89 10/7（水）　コハーン・イシュトヴァーン（クラリネット）
KOHÁN István, Clarinet

1990年ハンガリー・ブダペスト出身。音楽一家のもとに生まれ、僅か9歳でデビュー。13歳でバルトーク音楽院英才教育コースに入学した。カルリーノ国際音楽コンクール第1位、アントン・エベルスト国際コンクール第1位、ICA国際クラリネットコンクール史上最年少第1位等、国内外計13の国際コンクール・15部門で優勝・入賞。リスト音楽院卒業後の2013年に拠点を日本に移した。第11回東京音楽コンクール木管部門第1位及び聴衆賞受賞。ハンガリー若手芸術の分野で最も権威のあるジュニア・プリマ賞受賞。ハンガリー・日本で主要オーケストラとコンチェルトを協演、またソロリサイタルや室内楽の活動を展開する他、14年からは作曲家としても活動の幅を広げる。

Vol.90 12/9（水）　坪井夏美（ヴァイオリン）
TSUBOI Natsumi, Violin

1993年米国NY州出身。安宅賞受賞。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞受賞。第81回日本音楽コンクール第3位受賞。IMA奨励賞受賞。ミュージックアカデミーinみやざき優秀賞受賞。オーケストラメンバーとして宮崎国際音楽祭に出演。ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉、日本センチュリー交響楽団、読売日本交響楽団と共演。これまでに藤本瑞子、リディア・モードコヴィッチ、マテージャ・マリンコヴィッチ、清水涼子、神谷美千子、ピエール・アモイヤル、漆原朝子、原田幸一郎の各氏に師事。2014年度ヤマハ音楽奨学生、第44回江副記念財団奨学生、15年度ロームミュージックファンデーション奨学生。現在、東京藝術大学4年在学中。

Vol.91 1/14 2016年（木）　岡 昭宏（バリトン）
OKA Akihiro, Baritone

1980年香川県出身。国立音楽大学音楽学部声楽科卒業。東京藝術大学大学院声楽専攻修士課程修了。新国立劇場オペラ研修所第10期生修了。朝日新聞社主催「第56回藝大メサイア」にバリトンソリストとして出演。平成22年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修生としてイタリア・ジェノヴァに留学。第12回東京音楽コンクール第1位及び聴衆賞、第82回日本音楽コンクール声楽部門（オペラ・アリア）第3位、第44回イタリア声楽コンコルソシエナ大賞、第26回市川市文化振興財団新人演奏家コンクール第1位、第29回練馬区新人演奏会出演者オーディション最優秀賞。これまでに竹内康、小林一男、折江忠道、直野資、アルベルト・クピード、黒田恭紀子の各氏に師事。

Vol.92 2/10 2016年（水）　玉木 優（トロンボーン）
TAMAKI Yu, Trombone

1980年兵庫県出身。京都市立芸術大学卒業。2012年度文化庁海外研修員としてスイス・ベルン芸術大学を最優秀で修了。米国ミシシッピ交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラを経て、現在南デンマークフィルハーモニー管弦楽団・副首席奏者。日本管打楽器コンクール第1位他国内外で受賞多数。ソリストとして日本フィル、東京シティフィル等と共演。日本・米国・欧州と異なる文化圏で培った経験や技術を基に後進の育成に尽力し、14年よりワークショップを主宰。デンマークにおけるオーケストラ演奏、日本におけるソロ演奏と人材育成を軸に活動の幅を広げている。音楽之友社「バンドジャーナル」にて、コラム《世界に挑戦！～ボーダーレスに夢を掴む》を好評連載中。

Vol.93 3/3 2016年（木）　今田 篤（ピアノ）
IMADA Atsushi, Piano

1990年静岡県出身。第9回V.クライネフ青少年国際ピアノコンクール第2位。第34回ピティナピアノコンペティション特級銅賞。第79回日本音楽コンクール第2位。2013年第11回東京音楽コンクール第2位。これまでに読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、リベイラン・プレート交響楽団、サンパウロ青少年交響楽団等と共演。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、東京藝術大学を経て14年9月よりK＆Aカンガー奨学生として英国王立音楽大学演奏修士課程に留学中。これまでに三好のびこ、クラウディオ・ソアレス、伊藤恵の各氏に師事。現在、ドミトリー・アレクセーエフ氏に師事。

「東京音楽コンクール」は、
新しい才能の発掘だけでなく、育成・支援にも力を入れています。

東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）では、読売新聞社、花王株式会社、東京都と共催で、芸術家としての自立を目指す可能性に富んだ新人音楽家を発掘し、育成・支援を行うことを目的として、2003（平成15）年から毎年、東京音楽コンクールを実施しています。このコンクールは、入賞後も様々なコンサートへの出演機会の提供を行うなど、手厚いサポート体制を用意している点で、他に類を見ない日本を代表するコンクールです。その一環として「東京文化会館モーニングコンサート」では、毎回、東京音楽コンクール入賞者が出演しています。

Morning Concert　モーニングコンサート　納涼スペシャル

朝 7/30（木） 11:00-12:00（開場10:30）

多田将太郎（トランペット）※[illegible]
氏家 亮（ホルン）※[illegible]
上田智美（トロンボーン）※[illegible]

ヴェルディ　歌劇「アイーダ」より凱旋行進曲
葉加瀬太郎　晴れた日は恋人と市場へ　他

夜 8/5（水） 19:00-20:00（開場18:30）

犬飼新之介（ピアノ）※第1回ピアノ部門第1位
永井由比（フルート）※第1回木管部門入選

ヴィラ＝ロボス　ブラジル風バッハ第4番
アストル・ピアソラ　リベルタンゴ　他

Morning Concert　モーニングコンサート 番外編　秋の夜コンサート

11/11（水） 19:00-20:00（開場18:30）

安部まりあ（ピアノ）※[illegible]

高橋優介（ピアノ）※[illegible]

モーツァルト　歌劇「魔笛」序曲
ラフマニノフ　組曲第2番　他

全席自由 500円［1回券］　チケット発売日　納涼スペシャル／発売中　番外編／2015年7月14日（火）

上野中央通り商店会はモーニングコンサートを応援しています

上野中央通り商店会
110-0005 台東区上野2-1-3 88ビル9階
TEL 03-3833-0030 FAX 03-3833-3053
http://www.tokyo-ueno.jp

【コンサート・パンフレット】

Morning Concert
モーニング コンサート

東京文化会館
モーニングコンサート

Vol. 90

第12回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞

坪井 夏美（ヴァイオリン）
TSUBOI Natsumi, Violin

三又 瑛子（ピアノ）
MIMATA Akiko, Piano

2015年12月9日（水）11:00-12:00
東京文化会館 小ホール

主催：東京文化会館（公益財団法人東京都歴史文化財団）
協賛：上野中央通り商店会
東京文化会館ザ・イヤーパートナー：上野精養軒
※本公演には休憩がございません。あらかじめご了承ください。
※演奏中にお手持ちの時計・携帯電話が鳴らないよう、必ず電源をお切

平成27年度文化庁劇場・

PROGRAM

フランク（1822-1890）　**ヴァイオリン・ソナタ イ長調**
Ⅰ Allegretto ben moderato
Ⅱ Allegro
Ⅲ Recitativo – Fantasia: Ben moderato – molto lento
Ⅳ Allegretto poco mosso

ショーソン（1855-1899）　**詩曲 op.25**

ヴィエニャフスキ（1835-1880）　**華麗なるポロネーズ第1番 ニ長調 op.4**

この度はこの素晴らしいホールで演奏させて頂きますこと、とても光栄で身が引き締まる思いでおります。早いもので昨年のコンクールから1年半が経ちました。あの頃、ただ無我夢中でコンクールに挑んでいましたが、今振り返ると、あの時の経験が私を少しだけ強く成長させてくれたのだと感じております。また、この1年、様々な演奏機会に恵まれましたことに感謝の気持ちでいっぱいです。私は四季折々の季節の移り変わりを感じさせてくれる上野公園が大好きです。高校時代からずっと通学路として横を通っていたこの東京文化会館で、皆様に演奏を聴いて頂ける喜びを感じながら、コンサートでは今の私の精一杯の演奏をお届けしたいと思っております。プログラムは、私の思い入れのある名曲の数々を選びました。寒い季節ではありますが、朝の一時を皆様に暖かい気持ちで楽しんで頂けますよう、心を込めて演奏させて頂きます。

坪井 夏美

～コンサートでのお願い～

客席内での写真撮影・録音・録画は、固くお断りいたします。

着信音・アラーム音は公演の妨げとなりますので、携帯電話・アラーム付き腕時計をお持ちのお客様は、マナーモードに設定の上、電源をお切りください。

【コンサート・パンフレット】

PROFILE

坪井 夏美（ヴァイオリン）*TSUBOI Natsumi, Violin*

1993年米国ニューヨーク生まれ。東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学４年在学中。第12回東京音楽コンクール弦楽部門第１位及び聴衆賞受賞。マイケルヒル国際ヴァイオリンコンクール2015にて日本人初の入賞(4位)。第81回日本音楽コンクール第3位受賞。IMA奨励賞受賞。ミュージックアカデミーinみやざき2012～2014にて優秀賞を受賞、宮崎国際音楽祭に参加。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀2015に参加。これまでに、読売日本交響楽団、日本センチュリー交響楽団、ニューフィルハーモニーオーケストラ千葉等と共演。第44回江副記念財団奨学生、2015年度ロームミュージックファンデーション奨学生。学内にて安宅賞を受賞。現在、漆原朝子、原田幸一郎の各氏に師事。

三又 瑛子（ピアノ）*MIMATA Akiko, Piano*

仙台市出身。４才よりピアノを始める。桐朋学園大学ピアノ科を首席で卒業。同大学卒業演奏会、室内楽演奏会に出演。第16回ABC新人コンサート、第78回読売新人演奏会に出演。これまでに、ピアノを庄司美知子、加藤伸佳、田崎悦子、室内楽を加藤知子、懸永二男の各氏に師事。桐朋学園大学弦楽部嘱託演奏員。石川ミュージックアカデミー、ミュージックアカデミーinみやざき等で公式伴奏者を務める。

【次回公演】モーニングコンサート Vol.91

ホワイエにてお求め頂けます

2016年1月14日(木) 11:00～12:00
岡 昭宏（バリトン）*第12回声楽部門第1位及び聴衆賞
谷池 紬重子（ピアノ）

ヴェルディ：歌劇『ドン・カルロ』より "終わりの日は来た"
歌劇『オテロ』より "イアーゴの信条" ほか

演奏中はお静かにお願いいたします。
私語やプログラムをめくる音などは、周りのお客様の迷惑となる場合がございます。咳やくしゃみをされる場合は、エチケットとしてハンカチなどで口元をおおうことで音量が軽減されます。

チケットの紛失およびお忘れになった場合は、お入りいただけない場合がございます。ご購入いただいてからコンサート当日まで大切に保管していただき、忘れずにチケットをお持ちください。

【好評販売中】モーニングコンサート Vol.92-93

ホワイエにてお求め頂けます

Vol.92 2016年2月10日(水) 出演◎玉木 優（トロンボーン：第8回金管部門第2位）／高良 仁美（ピアノ）
曲目◎グレンダール：トロンボーン協奏曲
ガーシュウィン：歌劇『ポーギーとベス』より "サマータイム" ほか

Vol.93 2016年3月3日(木) 出演◎今田 篤（ピアノ：第11回ピアノ部門第2位）
曲目◎ショパン：夜想曲第8番 変ニ長調 op.27-2
ラフマニノフ：楽興の時 op.16 ほか

【2016年1月11日（月・祝）発売】モーニングコンサート Vol.94-97

各公演11:00-12:00（開場10:30）
会場 東京文化会館 小ホール

Vol.94 4月21日(木)	出演◎梅村 知世（ピアノ：第10回ピアノ部門第3位）
Vol.95 5月11日(水)	出演◎水野 優也（チェロ：第13回弦楽部門第1位及び聴衆賞）
Vol.96 6月 8日(水)	出演◎中江 早希（ソプラノ：第11回声楽部門第3位）
Vol.97 7月14日(木)	出演◎守岡 未央（トランペット：第12回金管部門第3位及び聴衆賞）

チケット◎全席自由：500円
東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
ローソンチケット 0570-000-407 イープラス http://eplus.jp/t-bunka/

【好評販売中】第13回東京音楽コンクール 優勝者コンサート

ホワイエにてお求め頂けます

2016年1月11日(月・祝)14:00開演(13:20開場)
会場◎東京文化会館 大ホール
水野 優也（チェロ）弦楽部門第1位及び聴衆賞
鈴木 一成（ファゴット）木管部門第1位
清水 勇磨（バリトン）声楽部門第1位
指 揮：梅田 俊明　管弦楽：東京フィルハーモニー交響楽団
司 会：朝岡 聡
チケット◎全席指定：2,000円
東京文化会館友の会会員、シルバー（65歳以上）ほか 各種割引有

上野中央通り商店会はモーニングコンサートを応援しています

台東区上野2-1-8 ハハビル9階 上野中央通り商店会 TEL03-3833-0630
http://www.tokyo-ueno.jp